

茶成分分析計GT-8・RT-3をお使いのお客様へ 修理保守期間についてのお知らせ

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、茶成分分析計GT-8・RT-3につきまして、2014年3月出荷を以て販売終了となり、現在は新型のGTN-9及び、RTN-7の販売を行っております。

茶成分分析計GT-8・RT-3の保守部品について、主要部品のドロワーモーターなどが現在入手不可となっております。その他、保守部品等の確保が非常に難しい状況も踏まえ、現在、下記製品につきましての保守期間のご案内をさせていただきます。

GT-8・RT-3は、1992年より1998年までに販売したタイプ(初期型)と1998年以降販売したタイプ(後期型)で内部基板が異なるなど、保守部品に違いがあります。

①初期型(1992-1998出荷)タイプについては、以前よりご案内のとおり、消耗品以外の部品交換が必要な修理対応を2016年末にて終了とさせていただきます。



初期型

②後期型(1998年以降出荷)タイプについては、以前よりご案内のとおり、2020年末までは部品交換が必要な修理にも対応いたします。



後期型

(一部入手不可の部品が有ります。その場合、都度ご相談させて頂いております。)

毎年2月、3月に行っております検量線点検につきましては、初期型、後期型共に従来とおり、お受けする予定です。

長い間GT-8・RT-3初期型をお使いいただいておりますお客様には深くお詫び申し上げますとともに、誠に勝手なお願いではございますがご了承いただきますようお願い申し上げます。

新型茶成分分析計GTN-9およびRTN-7への更新をお考えいただいた場合には、出来る限りのご協力をさせて頂きたいと考えております。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

カワサキ機工株式会社

平成29年1月